

東京2020オリンピック競技大会宮城スタジアム警戒警備関係機関 NBC災害対応合同訓練



令和2年11月20日（金）、宮城県総合運動公園（グランディ21）キューアンドエースタジアムみやぎを会場に、オリンピックサッカー競技の観客入場開始直後、入場ゲート付近において原因不明による目の痛み及び息苦しさを訴える傷病者が多数発生したとの想定で実施され、東京オリンピック組織委員会をはじめとする警戒警備関係11機関、211名が参加しました。

訓練では、テロ等によるNBC災害発生時における警戒区域設定、簡易検知、負傷者救出・救護、トリアージ、負傷者搬送訓練などが実施され、有事の際の対応力の向上と関係機関との更なる連携が確認されました。

開催まで1年を切ったオリンピックに向けて、今後も引き続き各警戒警備関係機関との連携を強化し、災害対応力の向上に努めていきます。



現場指揮本部（現地調整所）



傷病者の救出



傷病者の水的除染



傷病者の応急処置



お問い合わせ先
塩釜地区消防事務組合消防本部
警防課消防係 ☎022-361-1620